

総高5メートル超、

大迫力の秘仏が東京へ。

重要文化財 十一面観音菩薩坐像  
平安時代・10世紀  
滋賀・櫛野寺蔵



尊し。仰げば、

開催趣旨

滋賀県甲賀市に所在する天台宗の古刹、櫛野寺には重要文化財に指定される平安時代の仏像が20体も伝わります。その数は、優れた仏像が数多く残る滋賀県でも特筆されます。特別展「平安の秘仏—滋賀・櫛野寺の大観音とみほとけたち」は、20体すべてを寺外で展示する初めての機会です。本尊の十一面観音菩薩坐像は像高が3mもある圧巻の作品で、普段は大きく重い扉に閉ざされる秘仏です。重厚感ある堂々とした姿ですが、美しい顔立ちは、見る人に安らぎを与えることでしょう。その十一面観音とともに2.2mある薬師如来坐像が並ぶ様子は壮観といえます。他にも、11体の観音や、どこか親しみのある毘沙門天立像、文治3年(1187)に造られたことが知られる貴重な地藏菩薩坐像なども出品され、櫛野寺に伝わる平安彫刻の傑作を一時にご覧いただける展覧会です。

白洲正子氏は著書『かくれ里』で、街道から少し外れたひっそりとした里に光をあて、その中で櫛野寺も取り上げました。櫛野寺のみほとけたちは、櫛野の里にまだ残るかくれ里の空気を上野に運んでくれることでしょう。

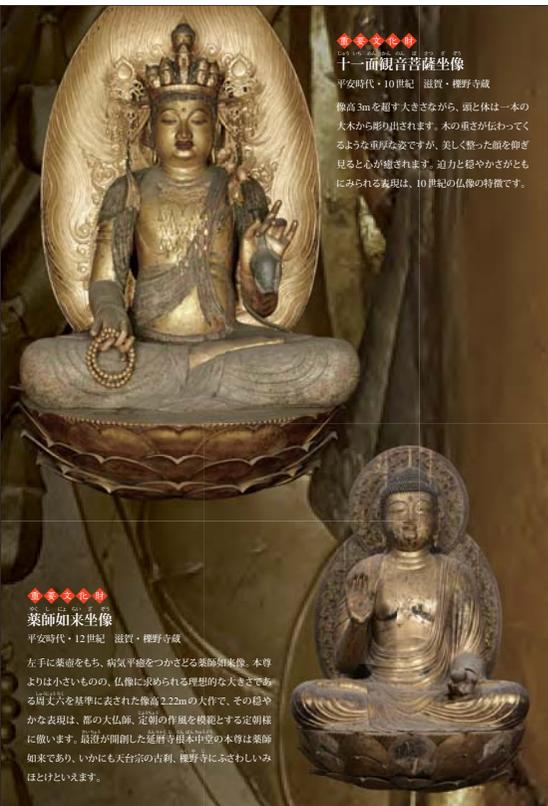
特別展

# 平安の秘仏

らくやじ The Hidden Buddha of Rakuyaji Temple, Shiga  
滋賀 櫛野寺の大観音とみほとけたち

2016 9.13<sup>火</sup> - 12.11<sup>日</sup> TNM 東京国立博物館 本館特別5室  
TOKYO NATIONAL MUSEUM 上野公園 [Ueno Park]





◆◆◆◆◆

十一面観音菩薩坐像

平安時代・10世紀 滋賀・櫻野寺蔵  
像高3mを越す大きなながら、顔と体は一本の  
大木から彫り出されます。木の重さが伝わって  
くるような重厚な姿ですが、美しく整った顔を仰ぎ  
見ると心が癒されます。迫力と穏やかさがとも  
にみられる表現は、10世紀の仏像の特徴です。

◆◆◆◆◆

薬師如来坐像

平安時代・12世紀 滋賀・櫻野寺蔵  
左手に薬師をもち、病氣平癒をつかさどる薬師如来像。本尊  
よりは小さいものの、仏像に求められる理想的な大きさであ  
る岡天六を基準に表された像高2.22mの大作で、その穏や  
かな表現は、那の大仏師、定朝の作風を模範とする定朝様  
に倣います。最澄が開創した延暦寺由本中宮の本尊は薬師  
如来であり、いかにも天台宗の古刹、櫻野寺にふさわしい  
ほとけといえます。

ほぼ  
実物大

重要文化財  
十一面観音菩薩坐像  
像高3.12m

体感してください。

あふれるやさしさを

その圧巻のスケールと

十一面観音菩薩坐像。

日本最大の

重要文化財では



◆◆◆◆◆

地藏菩薩坐像

平安時代・文治3年(1187) 滋賀・櫻野寺蔵  
地藏菩薩は、釈尊が入滅したのち、弥勒がこの世にあらわれるまでの56億7千  
万年という長い間、我われを救って歩くという役目をもっており、古くより信仰さ  
れてきました。本像は像内の銘文から、文治3年(1187)に造られたことがわか  
ります。仏師宗師らによって写実的な仏像が造られるようになった頃ですが、櫻野  
寺周辺ではまだこのように、平安風で穏やかな姿の像が造られていました。

◆◆◆◆◆

観音菩薩立像

平安時代・10～11世紀  
滋賀・櫻野寺蔵

櫻野寺には、本尊の十一面観音菩薩  
坐像をはじめ、10世紀～12世紀に  
かけて造られた観音菩薩が現在も複  
数残っています。このことは、観音  
への信仰がこの地に深く根ざしてい  
たことがたがっています。本像は  
そのなかでもすぐれたてきほえしの像  
で、切れ長の目など表情には厳し  
さがありますが、細身に表された体づ  
きは優美です。

◆◆◆◆◆

毘沙門天立像

平安時代・10～11世紀 滋賀・櫻野寺蔵

平安時代の初めに坂上田村麻呂が鈴鹿山の山賊の追討を櫻野寺で祈願し、それ  
が叫々と毘沙門天像を寄って安置したといひます。この像は10世紀～11世紀頃  
に造られたものですが、目をつり上げ、口への字に歪める表情にはどこか親し  
みをおぼえます。腹帯に表された奇妙な顔にも注目してください。

## 樂野寺について

滋賀県甲賀市に位置する天台宗の古刹、樂野寺は、延暦11年(792)に最澄が延暦寺の建立に際して良材を求めて当地を訪れ、樂の靈木に観音像を刻んだことがその始まりと伝えられます。鈴鹿山脈に連なる油日岳の山麓に位置し、すぐ近くを琵琶湖に注ぐ杣川が流れるという立地は、世俗を離れ比叡山中で修行した最澄が、良材を求めた場所としてふさわしく感じられます。

征夷大將軍の坂上田村麻呂が山賊追討の祈願成就をよこごび、堂塔を寄進したとの伝承も残ります。また、白洲正子氏が「かくれ里」とも呼んだこの樂野の地には、樂野寺を拠点として数多くの天台寺院が建立され、豊かな仏教文化が開花したのでした。

秘仏本尊の十一面観音菩薩坐像はその制作が10世紀後半に遡るため、そのころには樂野寺が甲賀における仏教文化の中心であったことが知られますが、本尊を含め重要文化財に指定される平安仏は20体にも及びます。これら平安仏が林立する光景を前にすれば、かつて末寺として七坊を誇ったという名刹、樂野寺の榮華がしのばれるでしょう。



樂野寺本堂 (撮影=藤原弘正)

## 本展覧会のみどころ

### 1. 重要文化財では日本最大!

樂野寺の本尊は、重要文化財に指定された坐像の十一面観音菩薩では日本最大。像高は3.12mもありますが、頭と体は1本の木から彫り出されています。台座・光背も含めると5mを超えます。

### 2. 寺外初公開の秘仏!

本尊の十一面観音菩薩坐像は大きな厨子に安置され、普段はその重く大きな扉は固く閉ざされています。本展覧会で、秘仏である本尊が初めて寺外で公開されます。

### 3. 重要文化財の全20体が出陳!

十一面観音菩薩坐像をはじめ、樂野寺所蔵の重要文化財の平安仏20体が、初めてすべて出陳されます。2mを超える薬師如来坐像など、平安彫刻の傑作が一堂に会します。

## 滋賀県について

日本最大の湖・琵琶湖を擁し、湖国として知られる滋賀県。古くから交通の要衝として栄え、比叡山や伊吹山といった僧侶が修行するにふさわしい霊峰や山林にも恵まれたため、数多くの寺社が営まれてきました。現在国宝・重要文化財に指定される仏像は奈良県と京都府について多く、豊かな信仰の世界を今日に伝えています。

## 甲賀市について

鈴鹿山脈を望み、水運にも恵まれた甲賀の地では、奈良時代から仏教が盛んとなり、聖武天皇が大仏建立を最初に試みた場所としても知られています。こうした奈良仏教の伝統に加え、平安時代以降は比叡山にはじまる天台宗の影響が及び、樂野寺を拠点として数多くの天台寺院が建立されました。そのことは重要文化財に指定される仏像の数が県下有数であることからもうかがえます。



## 特別展

# 平安の秘仏

The Hidden Buddha of Rakuyaji Temple, Shiga

らくやじ 滋賀 樂野寺の 大観音と みほとけたち

◆主催  
東京国立博物館、樂野寺、読売新聞社

◆協力  
日本通運

◆会場  
東京国立博物館 本館特別5室(上野公園)

◆会期  
2016年(平成28年)  
9月13日(火)～12月11日(日)

◆開館時間  
午前9時30分～午後5時  
※金曜日は午後8時まで、  
9月の土・日曜、祝日は午後6時まで  
※10月14日(金)・15日(土)は午後10時まで、  
11月3日(木・祝)・5日(土)は午後8時まで  
※入館は閉館の30分前まで

◆休館日  
月曜日  
※ただし9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)は開館、9月20日(火)、10月11日(火)は休館

### ◆観覧料(税込)

	当日	前売	団体
一般	1,000円	900円	900円
大学生	700円	600円	600円
高校生	400円	300円	300円

※中学生以下無料  
※団体は20名以上  
※障がい者とその介護者1名は無料。  
入館の際に障がい者手帳などをご提示ください。  
※前売券は、7月15日(金)から9月12日(月)まで、東京国立博物館 正門チケット売場(窓口、開館日のみ)、展覧会公式サイトほか、主要プレイガイドにて発売。

◆お問合せ  
03-5777-8600(ハローダイヤル)  
◆展覧会公式サイト  
<http://hibutsu2016.com/>

東京国立博物館  
本館特別5室[上野公園]  
TOKYONATIONALMUSEUM [Ueno Park]  
〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9  
東京国立博物館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/>



JR 上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分  
東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅、  
東京メトロ千代田線 根津駅、  
京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

### 報道関係お問合せ

〒100-8551  
東京都渋谷区渋谷1-3-9 東海堂渋谷ビル3F  
「平安の秘仏」展 広報事務局  
(ユース・プランニングセンター内)  
TEL: 03-3406-3418  
FAX: 03-3499-0958  
E-mail: [hibutsu2016@ypcpr.com](mailto:hibutsu2016@ypcpr.com)



- 【表組(複製)】  
重要文化財 十一面観音菩薩坐像(部分) 平安時代・10世紀
- 【記開き(複製)】
- 重要文化財 十一面観音菩薩坐像(部分) 平安時代・10世紀
  - 重要文化財 薬師如来坐像(部分) 平安時代・12世紀
  - 重要文化財 地藏菩薩坐像(部分) 平安時代・文治3年(1187)
  - 重要文化財 毘沙門天立像(部分) 平安時代・10～11世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・10世紀
  - 重要文化財 地藏菩薩立像(部分) 平安時代・10世紀
  - 重要文化財 吉祥天立像(部分) 平安時代・10世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・10～11世紀
  - 重要文化財 十一面観音菩薩立像(部分) 平安時代・10～11世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・11～12世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・11～12世紀
  - 重要文化財 吉祥天立像(部分) 平安時代・11～12世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・12世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・12世紀
  - 重要文化財 観音菩薩立像(部分) 平安時代・12世紀
  - 重要文化財 十一面観音菩薩立像(部分) 平安時代・12世紀
  - 重要文化財 地藏菩薩立像(部分) 平安時代・12世紀
  - 重要文化財 吉祥天立像(部分) 平安時代・12世紀
- 以上すべて滋賀・樂野寺蔵